

APECTEL 開催候補地に係る主な条件

- ・ 国際会議の開催実績を有すること。
- ・ 自治体の支援体制が整っており、会議の前後に実施することが通例となっている ICT 利活用の事例を海外諸国に示すエクスカージョン（視察）が可能なこと。
- ・ 会議場の立地上の利便性を有すること（例：空港から車で1時間以内、新幹線の駅から30分以内の地域。）
- ・ 300名程度を収容できる会議場を有しており2016年10月頃に5、6日程度連続して使えること。
- ・ 50名程度が収容できる会議室が3室あり、最低3つの会議が同時並行で開催できること。

なお、本会議開催にあたっては会議場の全体の運営に直接関係する経費（登録、ID管理、セキュリティ）等の会議の運営に直接関係する経費は総務省での予算措置を予定しておりますが、自治体側に対する総務省からの予算の支援はございません。